

令和5年度 新潟市薬剤師会 依存症ゲートキーパー事業研修会

市販薬の乱用が若者たちの間で急増しています。困りごとを抱えながらもSOSを出せず、風邪薬などの市販薬でつらさを和らげ、一時しのぎをする「市販薬依存」という状態です。依存症は孤立の病と言われますが、その対義語は人とのつながり、「コネクション」です。コネクションのない孤立した人ほど依存症になり易いと言われています。だから、私たちが社会資源につなげる。いつもと違う様子に気づいたり、何気ない声かけをしたり。私たちのゲートキーパーとしての役割を一緒に学んでみませんか。

令和5年
11/4(土)

15:00～16:45
ZOOMオンラインセミナー

＊ 15:05～15:15

過量薬物摂取に関する実態調査報告

新潟市薬剤師会 自殺予防対策委員会 今井理央子委員

＊ 15:15～16:45

「助けて」が言えない若者たち
ゲートキーパーとしての薬剤師

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部 心理社会研究室長

嶋根 卓也先生

対象：薬剤師・臨床心理士・教職員・
行政職員など450名

日本薬剤師研修センター 1単位

新潟県自殺予防キャンペーン
～たった一人のあなたです たった一つの命です～

主催：一般社団法人 新潟市薬剤師会

お問合せ：新潟市薬剤師会 事務局 025-243-8931

【 講師紹介 】



嶋根 卓也 先生

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部 心理社会研究室長
(兼任：第一精神診療部 兼任研究員)

【ご略歴】

- 1998年 東京薬科大学薬学部卒業 薬剤師免許取得
- 2004年 国立保健医療科学院MPHコース
Master of Public Health 取得
- 2008年 順天堂大学大学院医学研究科修了
博士号(医学)取得
- 2008年 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
薬物依存研究部 流動研究員
- 2009年 同センター 薬物依存研究部心理社会研究室
研究員
- 2012年 同センター 薬物依存研究部心理社会研究室長

公衆衛生学・疫学を専門分野とされ、薬物乱用・依存の疫学をテーマに研究をされています。

【 参加申込 】

<https://docs.google.com/forms/d/1gBEI14EAkILilOI7RwtasaM7BQS6hx2-4ZIJDrrRVJM/>

- お申込みはURLか、QRコードからフォームを開いて行って下さい
- お申し込みの際は、フォームの注意事項をよくご確認ください



申し込み締切り：令和5年10月30日(月)

【お問合せ先】 新潟市薬剤師会事務局

TEL：025-243-8931 FAX：025-290-5758

